

## 林市長がペルーを訪問しました APEC「女性と経済フォーラム」で基調講演、カヤオ市との協力関係を強化

林市長は、ペルー・リマで開催されたAPEC「女性と経済フォーラム」にペルー政府からの招聘を受け、基調講演を行いました。また、女性起業家を表彰する「APEC ベストアワード」にてオープニングスピーチを行いました。あわせて、2013年に共同声明を行ったカヤオ市を訪問し、ファン・ソトマヨル・ガルシア市長と会談しました。

### 1 APEC「女性と経済フォーラム」

#### (1) ハイレベル政策対話（現地時間 30 日午前）

APEC地域の政府代表者（大臣級等）による政策討議の場であるハイレベル政策対話において、女性の経済参画を阻む障壁の突破について基調講演を行い、「日本一女性が働きやすく、働きがいのある都市」を目指す横浜の取組を、世界に発信しました。



#### 《林市長 基調講演要旨》

- 2010年から始まったAPECでの「女性と経済」に関する議論により、APEC全体での女性の経済参画は確実に前進しているが、女性を阻む「障壁」は、根強く残っている。
- 横浜市は「日本一女性が働きやすく働きがいのある都市」を目指し、待機児童の解消等に先駆的に取り組んでいる。市民生活に密着した「都市」だからこそ、ニーズに即した施策を展開でき、ひいては国全体の課題解決につながり、国を超えて波及していく。
- APEC地域が総力を結集すれば、打ち破れない「障壁」はない。

#### (2) APECベストアワード（現地時間 29 日）

APEC地域から選出された女性起業家を表彰する、APECベストアワードに出席し、オープニングスピーチを行いました。横浜市が行っている女性起業家の支援施策を紹介するとともに、参加者にメールを送りました。



#### 《林市長スピーチ要旨》

- 「起業」は、女性の感性が活かされるビジネス形態であり、時間や場所に捉われない裁量の広い働き方を可能にし、雇用の創出、更なる女性の社会参加にもつながるもの。
- 横浜市は、女性起業家の育成やネットワーク作りに力を注いできた。
- アワード参加者のグローバルな活躍及び横浜へのビジネス進出を楽しみにしている。

## 2 カヤオ市長との会談（現地時間 30 日午後）

2013 年に、「共に成長する」パートナーとして相互に協力関係を深めていく共同声明を行った、カヤオ市を訪問しました。ファン・ソトマヨル・ガルシア市長との会談では、女性の活躍について、両市の取組状況を共有するとともに、港湾都市のまちづくりなどをテーマにした、人材交流など、今後の協力関係について、意見交換を行いました。



### 《林市長のコメント》

○2013 年に発表した共同声明では、港湾都市として共に発展を目指すことを確認した。  
○カヤオの職員を横浜に派遣いただき、横浜港の視察や港湾都市の街づくりに関する意見交換などができればと思う。

### 《ファン・ソトマヨル・ガルシア市長のコメント》

○前は、私が横浜を訪問し、今回、林市長をカヤオにお迎えでき大変嬉しい。  
○港湾都市として、カヤオと横浜が交流を深めていくことは、両市にとって有益。横浜市への職員派遣の可能性を検討したい。

## 3 「さくらちゃん像」献花（現地時間 30 日午後）

日ペルーの友好を祈念し、1989 年の移住 90 周年の際に建立された「さくらちゃん像」を訪問し、献花しました。「さくらちゃん像」は、みなとみらい 21 地区「臨港パーク」に、1999 年の移住 100 年を記念し建立された「リマちゃん像」の姉妹像です。



さくらちゃん像に献花する、林市長とクニガミ ペルー日系人協会会長



【参考】日本ペルー友好の日（横浜を出港した佐倉丸がカヤオに到着した 4 月 3 日）にあわせ、リマちゃん像に献花する駐日ペルー共和国大使夫妻（平成 28 年）

### お問合せ先

政策局男女共同参画推進課担当課長 大友 喜一郎 Tel 045-671-4061（APEC 女性と経済フォーラム）  
国際局国際連携課長 三枝 忠裕 Tel 045-671-4704（出張全体、カヤオ市、さくらちゃん像）